

認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活するために

# 認知症初期集中支援チーム

がサポートします！

認知症は決して特別な病気ではありません。  
初期の段階で治療を受けると、認知症の発症を  
防いだり、進行を遅らせることができる場合も  
ありますので、早めに相談しましょう。



## 認知症初期集中 支援チームとは

- ◎ 医師、看護師、精神保健福祉士、作業療法士で構成された専門職のチームです。
- ◎ 会津若松市では、平成29年4月から会津西病院に設置しています。
- ◎ 利用料は無料です。

## どんなふうに サポートするの？

- ◎ 認知症や認知症の疑いのある方やその家族等の相談を受けます。
- ◎ チーム員がご自宅を訪問し、必要な医療や介護サービス利用などにつなげていきます。

## 対象となる方は？

- 在宅で生活している40歳以上の認知症の方や認知症が疑われる方で、次のいずれかに該当する方
- ◎ 適切な医療や介護サービスを受けていない方または中断している方
  - ◎ 何らかの医療や介護サービスを受けているが、認知症による症状が強く対応が難しい方

## どこに連絡すれば いいの？

まずは **地域包括支援センター** もしくは **高齢福祉課** にご連絡ください

### ◎ 地域包括支援センター

名称	担当小学校区域	電話番号
若松第1地域包括支援センター	行仁、鶴城、東山小学校	0242-36-6770
若松第2地域包括支援センター	謹教、城西、小金井小学校	0242-27-0211
若松第3地域包括支援センター	門田、城南、大戸小学校	0242-38-3090
若松第4地域包括支援センター	永和、神指、城北、日新小学校	0242-37-7711
若松第5地域包括支援センター	一箕、松長、湊小学校	0242-39-2779
北会津地域包括支援センター	荒館、川南小学校	0242-56-5005
河東地域包括支援センター	河東学園小学校	0242-75-4815

### ◎ 会津若松市高齢福祉課 電話 0242-39-1290

認知症は  
早く気づくことが大切です。

裏面のチェックシートの質問を  
チェックしてみましょう!!



# 認知症は

# 早めの“気づき”が大切です。



認知症は、あなたの気づかないところで進行しているかも知れません。  
早期発見、早期治療が大切です。  
下表のチェックシートの質問をチェックしてみましょう。

この認知症チェック項目は、あくまでも目安です。認知症の診断をするものではありません。

No.	☑	質問項目
1	<input type="checkbox"/>	同じことを言ったり聞いたりする
2	<input type="checkbox"/>	物の名前が出てこなくなった
3	<input type="checkbox"/>	置き忘れやしまい忘れが目立ってきた
4	<input type="checkbox"/>	以前はあった感心や興味が失われた
5	<input type="checkbox"/>	だらしなくなった
6	<input type="checkbox"/>	日課をしなくなった
7	<input type="checkbox"/>	時間や場所の感覚が不確かになった
8	<input type="checkbox"/>	慣れた場所で道に迷った
9	<input type="checkbox"/>	財布などを盗まれたと言う
10	<input type="checkbox"/>	ささいなことで怒りっぽくなった
11	<input type="checkbox"/>	蛇口、ガス栓の締め忘れ、火の用心ができなくなった
12	<input type="checkbox"/>	複雑なテレビドラマが理解できない
13	<input type="checkbox"/>	夜中に急に起きだして騒いだ

監修：遠藤 英俊 氏（国立長寿医療研究センター 内科総合診療部長 長寿医療研修センター長）

3つ以上あてはまった方は、かかりつけ医や裏面の相談窓口にご相談ください。